

平成30年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
21107	韓国語 Korean Language	金 昭鉄	基礎	1	選択	1 年前期
科目の概要						
<p>韓国語の入門はハングル(文字)の練習から始まります。母音と子音、終声子音の組み合わせを覚え、実践的な語学力の基礎作りを目指します。その後、簡単な会話や自己紹介ができることを学修目的とします。何よりも「読む、書く、聴く、話す」力をバランスよく伸ばしてコミュニケーション能力を高めることによって、言語にとどまらず、隣国の文化に対する理解を深めることを目標とします。</p>						
学修内容			到達目標			
① ハングルの母音を覚える。 ② ハングルの子音を覚える。 ③ 母音と子音、終声子音の組み合わせを覚える。 ④ 文を作成し、簡単な会話を練習する ⑤ 韓国語で自己紹介をする。			① ハングルの母音を体系的に認識することができる。 ② ハングルの子音を体系的に認識することができる。 ③ ハングルで単語を表記することができる。 ④ 文を作成し、簡単な会話ができる。 ⑤ 韓国語で自己紹介ができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	ハングルの習得を通して、新たな自己表現手段を獲得します。				
	働きかけ力					
	実行力	ハングルが理解できるように繰り返し声を出して発音練習をします。				
考え抜く力	課題発見力	日本語と韓国語の違いに気づき、正確な発音を身につけ、文が書けるように努力します。				
	計画力					
	創造力	日本語との語順の類似性を生かし、自ら韓国語の文章を考えることができます。				
チームで働く力	発信力	自己紹介を簡単な文章にまとめ、他の学生の前で発表します。				
	傾聴力	他の学生の自己紹介を聞き、コミュニケーションに生かします。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	講義中の私語、無断欠席、遅刻などをせず、教室内のルールを守ります。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト:「かんたん！韓国語」朝日出版社 参考文献:適宜、授業中に提示します。						
他科目との関連、資格との関連						
学修上の助言			受講生とのルール			
・外国語の学習はとにかく「楽しく」やらなければなりません。しかし、「楽しい」ことは「楽な」ことではありません。単位のための勉強などと考えずに、未知の世界に踏み込み自分の世界を広げるのだという気持ちで、元気よく参加してください。 ・しかし語学は日々の重ね。授業内容を必ず復習するようにして下さい。			・授業中の練習はペア形式で行う。ペア練習により教え合い協力し合って学習できるようにする。ペアは固定しないようにし、クラス全体の親睦を図る。 ・授業で配布した資料の予備は保管しません。出席者からコピーさせてもらうようにして下さい。 ・携帯電話は、辞書機能を使う時以外は、電源を切ってカバンにしまっておいてください。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト	40	①	✓	授業で習ったことが十分に理解されているかをチェックするために、毎回授業の冒頭で10分程度の小テストを行う。その場で解答し自分の理解度をチェックする。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
レポート	20	①	✓	①ハングルの文字体系・基礎的な単語・短文の翻訳/作文を確認する。「韓国語の自己紹介文」10文章位を目安とする。(10点) ②伝わりやすい言葉で表現できているかを評価する。(10点)
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
成果発表 (口頭・実技)	30	①	✓	(発信力)①自ら作成した韓国語の自己紹介を発表する。 ・暗記して自己紹介ができることを評価する。(20点) ・明瞭な発音で発表することができることを評価する。(10点)
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①		(主体性)・語学力を身に付けるために自ら予・復習をすることができる。 (実行力) ・授業で学修した内容を日常的な場面で意識的に活用することができる。 (課題発見力) ・様々な会話の場面をイメージしてそれに必要な言葉を覚えることができる。 (創造力) ・学修した文法や単語を応用して自分の表現に変えることができる。 (発信力)・人の前で韓国語を使って自己アピールをすることができる。 (規律性)・無断欠席、学修意欲の欠如など授業に支障をきたす行動をせざるルールを守ることができる。
		②		
		③		
		④		
		⑤		
その他				
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> ハングルの文字表を見ないで読むことができる。 自己紹介の時に原稿を見ないで明瞭な発音で発表することができる。 小テストを90%以上クリアすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ハングルの仕組みを理解でき、文字表を見ながら発音ができる。 自己紹介の際に原稿を見ながら明瞭な発音で発表することができる。 小テストを70%以上クリアすることができる。

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力 名
1週 /	オリエンテーション、ハン グルの構造、挨拶表現(人 に出会ったとき)	講義	ハングルの仕組みが理解でき る、基本の挨拶表現ができる。		45	主体性 実行性
2週 /	母音字母①、子音字母①、 挨拶表現(初対面するとき)	講義	母音字母①、子音字母①を使 った簡単な単語を読むことが できる。基本の挨拶表現がで きる。	教員が指定して単語の 読み書きができるように 復習しておく。	45	主体性 実行性
3週 /	母音字母②、子音字母②、 (久しぶりに会ったとき)	講義	母音字母②、子音字母②を使 った簡単な単語を読むことが できる。基本の挨拶表現がで きる。	教員が指定して単語の 読み書きができるように 復習しておく。	45	主体性 実行性
4週 /	平音・激音、カギヤ表、有声 化、挨拶表現(人と別れると き)	講義	平音と激音の違いが分かる。 有声化の単語を読むことが できる。基本の挨拶表現がで きる。	教員が指定して単語の 読み書きができるように 復習しておく。	45	主体性 実行性
5週 /	濃音、終声(パッチム)、簡 単な挨拶(お礼とその返 答)	講義	終声(パッチム)の仕組みが理 解できる、基本の挨拶表現が できる。	教員が指定して単語の 読み書きができるように 復習しておく。	45	主体性 実行性
6週 /	連音化、簡単な挨拶(お 詫びとその返答)	講義	連音化の仕組みが理解でき る、基本の挨拶表現ができる。	教員が指定して単語の 読み書きができるように 復習しておく。	45	主体性 実行性 創造力
7週 /	合成母音、仮名のハングル 表記、簡単な挨拶(お祝 い)	講義	仮名のハングル表記ができ るようになる。基本の挨拶表現 ができる。	教員が指定して単語の 読み書きができるように 復習しておく。	45	主体性 実行性
8週 /	文字と発音のまとめ、簡単 な挨拶(その他)	講義	自己紹介文の見本の朗読練 習をする。	教員が指定して文章の 読みができるように復習 しておく。	45	主体性 実行性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力 名
9週 / /	第1課(韓国人ですか?) の本文解説と朗読練習、文 法解説:ハムニダ体(指定 詞)平叙形、疑問形、助詞	演習	自己紹介の一環として、自分 の国籍を言えるようになる。	私は～です。の応用文 が言えるようにしておく	45	主体性 実行性
10週 / /	第2課(学生ですか)の本 文解説と朗読練習、文法解 説:へヨ体(指定詞)平叙 形、疑問形	演習	自己紹介の一環として、自分 の職業、家族の職業を言える ようになる。	私は～です。の応用文 が言えるようにしておく	45	主体性 実行性 創造力
11週 / /	第2課(どこにありますか) の本文解説と朗読練習、文 法解説:存在動詞ある、い る、助詞	演習	自己紹介の一環として、自分 にとっての有無を言ってみる。	私は～があります、いま す。私は～がいた せん、いたせん。の応用 文が言えるようにしておく。	45	主体性 実行性 課題発 見力
12週 / /	第3課(どこに住んでいま すか)の本文解説と朗読練 習、文法解説:へヨ体(存在 詞、動詞)、助詞	演習	自己紹介の一環として、自分 の好みに付いて言えるよう になる。	私は～が好きです。～ がいいですの応用文が 言えるようにしておく。	45	主体性 実行性
13週 / /	第3課(どこに住んでいま すか)の文法解説(つづき)、 応用練習①、自己紹介の 発表に備えて準備する①	演習	自己紹介の一環として、自分 の好きな食べ物について言え るようになる。	私は～をよく食べます。 の応用文が言えるよう にしておく。	45	主体性 実行性 働きか け力
14週 / /	第3課(どこに住んでいま すか)の文法解説(つづ き)、応用練習②、自己紹 介の発表に備えて準備す る②	演習	自己紹介の一環として、自分 の好きな趣味、習慣について 言えるようになる。	私は韓国ドラマをよく見 ます。の応用文が言え るようにしておく。	45	主体性 実行性 働きか け力
15週 / /	今学期の学習のまとめ及び 自己紹介文を発表する	発表	まとめ	発表の準備	45	主体性 実行性 情報把 握力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール